

K-POPの源流

講師：田月仙（声楽家・ソプラノ歌手）

2014年3月28日（金）18：30～20：30（開場18：00）

会場：公益財団法人日韓文化交流基金 会議室

参加無料・要申込 ※講演終了後、簡単な懇談会を予定しています。

K-POP はなぜ日本で受け入れられたのか。戦後、韓国では日本の大衆文化が禁止されたが、人々は水面下で日本の音楽や映画を楽しんできた。今、K-POP をけん引するカリスマプロデューサーたちは、日本の音楽からどんな影響を受け、それをどう K-POP に昇華させたのか。日韓で活躍する声楽家の田月仙氏が関係者の証言を交えて語る。



講師略歴

東京生まれ。世界各国でオペラやコンサートに出演。初の南北코리아公演を実現し、韓国ソウルで初めて公式に日本の歌を歌う。W杯日韓共催記念オペラ「春香伝」を日韓両国にて主演。日本国総理大臣主催韓国大統領歓迎公演で独唱。NHK「海峡を越えた歌姫」、KBS「海峡のアリア 田月仙30年の記録」が全国放送。

著書に『海峡のアリア』（小学館）、『禁じられた歌』（中央公論）、『K-POP 遙かなる記憶』（小学館）など。

第14回日韓文化交流基金賞受賞。二期会会員。

■お申込み・お問合せ

2014年3月27日（木）までに、電話、ファクス、電子メールでお申込みください。定員（35名程度）を超えた場合、早めにお申込みを締め切る場合があります。

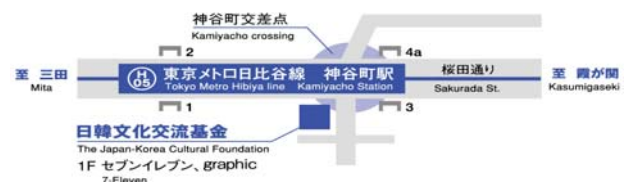
■お申込みの際に、①お名前②ご連絡先（電話番号、メールアドレス）③ご所属をお知らせください。

TEL. 03-5472-4323/ FAX. 03-5472-4326

E-mail: lecture@jkcf.or.jp

担当：青嶋・相（あい）

■周辺図・交通案内



東京都港区虎ノ門5-12-1 虎ノ門ワイコービル4F

東京メトロ日比谷線神谷町駅1番出口から徒歩1分